

●セメント二次製品 外部床施工要領

適用下地：セメント / コンクリート

- ・積雪で埋もれてしまうような場所、または地域や水没する場所での使用はしないでください。
- ・防水下地（FRP、ウレタンなど）での施工の際は弊社営業部までご相談ください。

1. 下地処理

- ・水の滞留を防ぐため下地に勾配をとり、十分な下地の養生期間を設けてください。
- ・下地の養生がなされているか、平滑であるか、クラックなどがないか確認してください。
- ・クラックや不陸があった場合は補修を済ませてください。
- ・上記確認後に接着増強剤（プライマー）をローラーなどで塗布し、表面が乾燥したことを確認してください。

2. 圧着モルタル塗布

- ・施工時や養生時に降雨がある、気温が低い、湿度が高い時、またはこれらが想定される時は施工をしないでください。
- ・平滑な下地に外装タイル用の圧着モルタルを塗布してください。
- ・白華を防ぐため白華防止剤の使用を検討してください。

3. 張り付け

- ・仮並べをし不陸を少なくするように並べ替えながら施工してください。
- ・一般的な大判タイルや石材と同じように圧着してください。この際に裏面に空洞ができないようしっかりゴムハンマーなどでたたき押えをしてください。
- ・途中で施工部分の確認をし、不陸の大きい箇所は一度剥がし製品裏面にもモルタルをつけたりして不陸調整をしながら施工してください。
- ・張り付け終了後にも不陸調整がなされているか確認してください。つと落としにくくなります。
- ・完了後にも点検し、目地が充填しきれてないところは補充してください。

4. 目地入れ

- ・目地部にモルタル目地を充填します。目地材は製品表面まで充填してください。（つまずき防止のため）

- ・表面についた目地汚れは水を含ませ絞ったスポンジなどで都度拭きとってください。時間が経つと落としにくくなります。
- ・完了後にも点検し、目地が充填しきれてないところは補充してください。

5. 養生

- ・雨、風にあたらないようにシートなどでしっかり養生をしてください。
- ・施工後に雨にあたると白華の原因にもなります。
- ・養生中は施工部に乗ったり、物を置いたりしないでください。

※ポイント※

最終硬化までには1週間程度の養生が必要です。硬化が終了するまでは出来るだけ通気を良くするよう心掛けてください。

6. クリーニング

- ・養生完了後に製品表面や目地のダストを十分にブラッシングしてください。
- ◎セメント二次製品となりますので酸洗いは厳禁です。

7. 吸水防止処理

- ・しっかり乾いているか確認し、浸透性吸水防止剤 REPEL・S を刷毛やローラーなどで塗布してください。

★弊社製造床用セメント二次製品について

- ・アンティークな意匠再現のため、厚みにばらつきを持たせています。施工後に大きな不陸があると歩行の際につまずき事故のもとになりますので不陸調整をしながら施工してください。
- ・セメント二次製品は白華を起こす可能性があります。詳しくは次ページ「白華について」を参照してください。